

攻

コウ
せめる

7画
一 一 一 一 一 一 一
攻 攻 攻 攻 攻 攻 攻

「右上へはらう」

なりたち 手に物を持つ形を
表した文と工との会意形声字。
ものさしを使って巧妙に物を
作り修める"ことを表した
字。転じて、"切る・せめる"
意味に使う。



「いみじゆく」

▼おさめる。ある一つのこと
に集中してわざをみがく。
専攻：ある学問を専門に研究
すること。例国文学専攻
すること。

▼せめる。とがめる。

▼攻撃：①攻めよせて敵をうつ
こと。②言葉で相手を非難
すること。とがめること。
攻守：攻めることと守ること。
（用例 攻守の側と守る側が入れ替
わる。）

攻略：敵を攻めて、陣地を奪
い取ること。
難攻：攻め取るのが難しいこ
と。用例 難攻不落の要害。

速攻：すばやい攻撃。
よみかた 攻勢・攻防・侵攻・
進攻・先攻・水攻め・猛攻

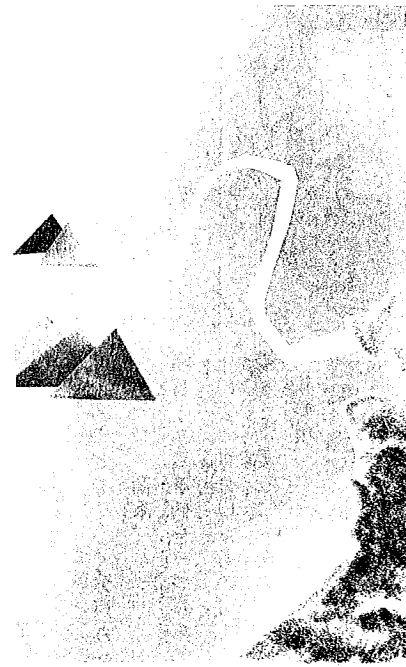
江

コウ
え

6画
一 一 一 一 一 一
江 江 江 江 江 江

「ながく」

なりたち 水(川)の意味の
と工の形声字。江という名の
川を表した字。中国一の長い
川、揚子江のこと。今では大
きい川の普通名詞として使わ
れる。



「いみじゆく」

▼揚子江：転じて、大きな川
江湖：世の中。世間（揚子江
と洞庭湖の江と湖を取った
もの。）

▼海や湖が陸地に入り込んだ
所。例入り江
よみかた 江戸・江河・江東・
江南・曲江・長江

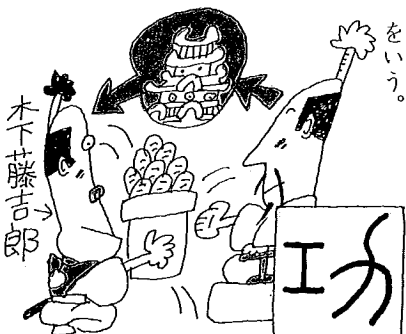
功

コウ・ク
とめる

4画
一 一 一 一
功 功 功 功

「右上へはらう」

なりたち 努力の意味の力と
工との会意形声字。努力して
工作にはげみ、その結果りつ
ぱに完成するという意味で、
りっぱな出来上がりてがら
をいう。



「いみじゆく」

▼てがら。いさお。
功名：手柄を立てて、名をあ
げること。
功績：社会や組織などに対し
てつくした立派な働き。

功勞：社会や国のためにつく
した手柄やねお。用例
功勞者の表彰。

成功：目的を達成すること。
功罪：手柄と罪。良い点と悪い
点。用例 功罪相半ばする
（良いところと悪いところが
半分ずつである。）

功徳：①神仏から良いむくい
を与えられるような良い行
い。用例 功徳を施す。②神
仏のめぐみ。よい行いのむ
くい。

よみかた 勲功・戦功・奏功・
年功・武功

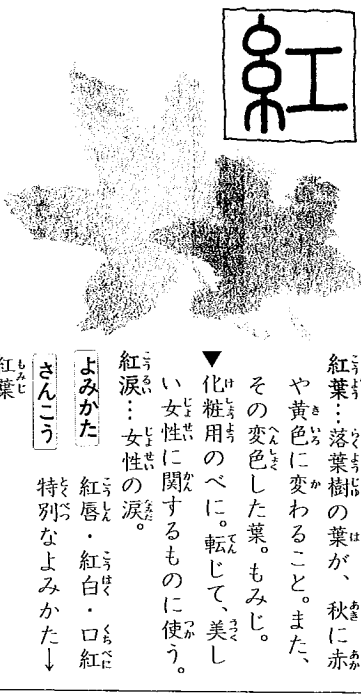
紅

コウ・ク
べに・くれな
い

6画
一 一 一 一 一 一
紅 紅 紅 紅 紅 紅

「とめる」

なりたち 紫・緑・紺など色
の名を表した字には糸が使わ
れる。色のしるしである糸と
工との形声字。工という名の
色を表した字。べに・くれな
いと呼ばれる赤い色の一種。



「いみじゆく」

▼あざやかな赤い色。
紅一点：多くの男性の中にた
った一人まじっている女性。
紅顔：若い人の血色の良い顔。

用例 紅顔の美少年。
紅潮：顔が赤みを帯びること。
用例 頬(頬)を紅潮させる。

紅梅：赤い花の咲く梅。
深紅：濃い赤。まっか。「真紅」
とも書く。用例 深紅のバラ。

▼赤に近い色。
紅茶：茶の葉を発酵させて作
ったもの。汁の色が赤い。
紅葉：落葉樹の葉が、秋に赤
や黄色に変わる。また、
その変色した葉。もみじ。

化粧用のべに。転じて、美し
い女性に関するものを使う。
紅涙：女性の涙。

よみかた 紅唇・紅白・口紅
さんこう 特別なよみかた↓
紅葉

江紅